

あなたが選ぶ

紀州材の家

作品集・2015



わかやま木の家コンテスト2015 【あなたが選ぶ紀州材の家】概要

目的



紀州・木の国の大地上に育まれ生産される紀州材は、古くから、目込みが良く、強度・耐久性に優れ、色合いや香りがよい良質な木材として評価されてきました。

わかやま木の家コンテスト2015「あなたが選ぶ紀州材の家」は、この良質な紀州材の特性を活かした家を表彰することで、紀州材を使用した住宅建築を促進し、ひいては需要拡大による地域の森林・林業・木材産業の活性化を図ることを目的としています。

応募住宅の条件



1. 和歌山県産木材「紀州材」を使用した新築住宅
2. 戸建て住宅、集合住宅、併用住宅、別荘など個人が居住することを目的とした住宅

応募資格



応募する住宅建築に直接関係した県内の事業者（設計者、施工者など）

審査方法



(1)一次審査

- 紀州材の特性を活かし、紀州材の需要拡大に寄与していることを審査基準に選考
- 建築関係者、森林・林業・木材産業関係者により審査選考

(2)二次審査

- 一次審査で選考された18作品を県内各地で一同に展示し、県民による一般投票を実施
- 一般投票の得票数により各賞を決定

【主催】和歌山県

【協賛】紀北流域林業活性化センター

　　紀中流域森林・林業活性化センター

　　紀南流域林業活性化センター



仁坂吉伸和歌山県知事と2015年度コンテストの受賞者



あなたが選ぶ 紀州材の家 作品集・2015

今回紹介する作品は、
わかやま木の家コンテスト2015に応募された18作品です。

【最優秀賞】

素足で歩く家 ●株式会社坂井家起こし 04

【優秀賞】

年齢を重ねても1階だけで生活が完結出来る家

●大谷建築設計事務所 06

【優秀賞】

ありのままの家 ●中村伸吾建築設計室 08

Nさん家族と一緒に育っていく家

●オオハタミツオ建築設計事務所 10

オリジナルキッチンのあるお家 ●株式会社西峰工務店 11

回廊の間取 ●S・A設計室 12

家族のつながりを感じる家 ●丸石木材住宅株式会社 13

角を開く大屋根の家 ●大彦株式会社 14

木の香る家 ●株式会社ヤマト建設 15

希望ヶ丘の家 ~大工の誇りがつくる住まい~

●龍神村森林組合 16

心和む終のええうち ●株式会社鈴建 17

そよかぜの家 ●1級建築士事務所アリス設計工房 18

太陽と木のぬくもりを感じる家 ●ぬくもり建築工房 吾建築 19

高台の白い家 ●株式会社フジ設計 20

たきないの家 ●株式会社スタジオパートスリー 21

田園を望む家 ●仮屋建築工房 22

ピロティーのある大屋根の家 ●KK Design 23

蜜柑の里の暖炉がある家 ●鳥居建築 24





素足で歩く家

〈日高郡印南町〉

田舎ならではの広い土地に開放的で明るい平屋建てを建築しました。

構造体や床材には全て紀州材を使用しています。無垢の杉床材は厚みが3cmもあり、心地のいい杉材のやさしさが「素足」を通じ伝わってきます。傷がつくやんつてよく言われますが、そこで生きた証でもあり、気になれば削ればいいんです。あらわしの木目が細かく美しい構造体と床材、自社加工のゴツゴツした焼杉外壁材で他にはない飽きの来ない家となっています。

中央にあるLDKにいれば家族の気配を感じ取れ、車庫を一体にしているため、雨の日濡れることがなく建物への出入りができます。特にこだわったのが室内の快適な住環境で、気密断熱性能を北海道地域仕様にしているため、魔法瓶のように入小さな熱源で冬や夏でも室内温度を全室23~26度に低コストで維持できます。又、春や秋の気持ちのいい風は、リビングの窓から北側の居室をぬけ、ロフトを通り抜けます。

こだわった趣のある快適住宅が完成しました。

**紀州材の持つ木のやさしさと
性質を最大限に。**

【株式会社坂井家起こし】

「素足で歩く家」では、木目も細かく、強





DATA

設 計 ●株式会社坂井家起こし
日高郡印南町印南原1976
TEL.0738-44-0666

施 工 ●株式会社坂井家起こし
紀州材納材 ●株式会社山長商店

度の高い紀州材を登り梁やロフトのはね出し梁に使用しています。意味のある構造材はいつも力強くも見え、飽きも来ず、常に斬新な空間を演出してくれます。無垢の木目はいやしと安らぎを与えてくれます。

日本の気候は高温多湿な上、寒暖の差が大きいのが特徴です。昔の住宅では、木が呼吸し又、家の隙間を利用し居室も外気温に近付くため、結露等なく住む事ができていました。しかし現在は快適さを求めるがゆえに、外気との温度差から結露、カビなどが発生し、有機物である木を腐らせ問題となっています。

しかし、木の断熱性と壁の断熱性との融合と完全な気密化と外部の通気により、木の特性を利用した外側は外気の呼吸、室内は快適な呼吸をしてくれて、外気に影響されない快適な長寿命住宅ができます。長く外気に耐えるには、和歌山の気候の中育った紀州材が一番適しているのです。



年齢を重ねても一階だけで生活が完結出来る家

〈和歌山市〉

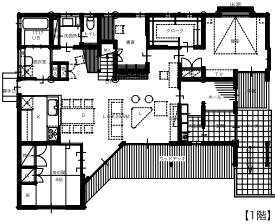
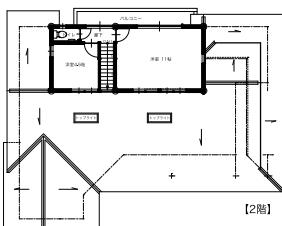
“年齢を重ねても一階だけで生活が完結出来る家”がキーワードです。その為どうしても一階の床面積が大きく2階が小さくなるのを上手く立面や断面に生かし、日本瓦葺きの旧家が多い地域に溶け込む軒の深い和モダンな建物です。

家族が集つしLDKは、茶の間6帖や南側のウッドデッキへつながる横への広がりと勾配天井にする事により2階の子供室につながる縦への広がりも持たせていて、ここにいても家族の気配を感じられる事が出来ます。紀州熊野材の化粧丸太梁や節の無い厚さ30ミリの無垢杉板等も相いまって、上質で居心地の良い空間に仕上げています。

お友達が多いお宅で来客の目も意識した使いやすい家事動線や玄関ホールの北側に有る寝室は、閉鎖的にならない様に中庭を設け採光や通風を工夫するだけでなく、生活の場として活用してもらえる様に設備も整えました。

ポーチとの境の高さも考慮し、仕上げに杉板を張る事により和モダンな住宅の雰囲気造りに貢献してくれています。
木材の経年変化により、この建物が今後どんな味わいを見せてくれるのか楽しみです。

【大谷建築設計事務所】



DATA

設 計 ●大谷建築設計事務所
和歌山市井戸228-3
TEL.073-479-9880

施 工 ●木の家をつくる会
紀州材納材 ●株式会社紀州熊野木材

紀州材は、色合いが良くてやがでる。
年輪が正円に近い為、すなおな木で狂いがない。
年輪が密の為ねばり強く耐久性に優れている。
という特性があり、構造材では、全国的に見
てもナンバーワンだと思います。
この材を使った柱、梁の木組は、リズミカル
であり力強さも感じます。
木の温かさ・柔らかさ・なめらかさ・調湿性・
見た目のやさしさ・香り等の特質を活かすべく、
程良く木を表しにした空間造りを心掛けていま
す。木に囲まれた室内は、心にゆとりと安らぎ
を与えてくれます。

又、木を加工する腕の良い経験豊富な大工さ
んは、一本の木と同じ位の強度のある継ぎ手を
したり木表木裏を見ながら適材適所に材を使つ
てくれる頼もしい存在です。

紀州材の家づくり。





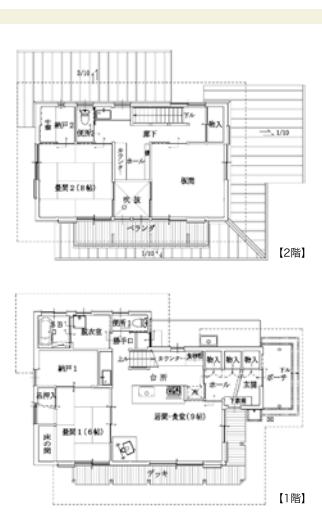
ありのままの家



ご主人は海の仕事、奥様もお勤め、子どもさんは三人…みんなとっても忙しい、そして、とっても仲が良い。打ち合せはいつもご家族一緒に両親と住まいの話をしている彼らで、子ども達はお姉ちゃんをリーダーにてお絵かき。何回かの打ち合わせが終わる頃には絵の中にとうとう私までもが登場していました。自然に包まれた、家族が一つになる住まいが欲しい…。希望は私がご家族を見て感じるものと一致していました。

ところが、敷地がなかなか見つかりません。根気の末に見つけたのが今回の土地です。東西に長いこの土地は北側に宅地としては使えない斜面も含みますが、そここの高低差と緑が緩衝帯となって道路と敷地を切り離す、暮らしに余裕をもたらしてくれるのです。プランニングの特徴は家全体が大きなフレームのような使い勝手に出来ていること。中心となる居間・食堂には薪ストーブが据わり、キッチンはぐるぐると回れるアイランド型の対面タイプ。階段はもとより、洗面ルームまでがこのスペースあります。隣のタタミ間は書間も兼ねますが、それよりも普段使いを重視した設え、薪ストーブの暖気を住まい全体に循環させるためにもうけた吹き抜けを通じて2階どちらがつながっています。子ども部屋はロフトを持つ大部屋、最初から三つに…なんて区切りません。まずは大空間で充分に遊んで、個室は必要に応じて造っていく計画です。深い軒の出と大きな開口部が風の通り道を確保し季節によって高度の違う太陽光を制御します。床外壁

〈西牟婁郡白浜町〉



木の家にして老える

木の家について考える。
【中村伸吾建築設計室】

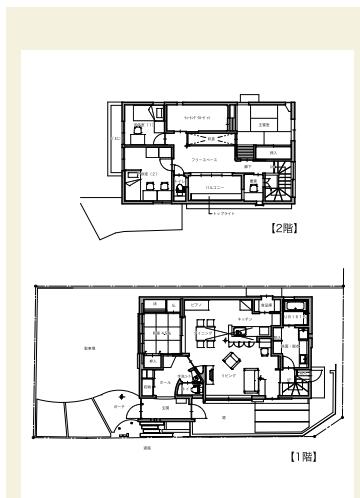
そう思ひながら日々の読書に取り組んでいます。木の家の、住まいの心地に関する一番大きな特徴は湿度の調整が出来ること…、そう考えると高気密の木の家などあり得ないと想い至ります。

【中村伸吾建築設計室】

DATA

設 計 ● 中村伸吾建築設計室
田辺市新万29-24

TEL.0739-24-3824
施 工 ● 有限会社新藤工務店
紀州材 納材 ● 山本製材



DATA

設 計 ●オオハタミツオ建築設計事務所
和歌山市和歌浦東3-5-53
TEL.073-444-4792

施 工 ●MTホームズ
紀州材納材 ●株式会社クスマト

Nさん家族と出会ったのは4年前。土地探しからはじまり、ご夫婦とじっくり話し合いながら完成させました。

Nさん家族が家づくりで大切に考えていたことは、「安心」「家相」そして「お互いの存在」でした。

家の中心となるキッチンとリビングの間に細長い吹き抜けをつくることで、1階と2階が自然につながりながらも、全体が丸見えになることのない程よい距離感が生まれました。

リビングの天井の梁には意匠性があり構造としても質の高い紀州杉を使用、2階を支える丸柱には紀州檜を

使いました。8本の梁が連続して並んでいることと2本の丸柱があることで、空間にリズム感があります。キッチンに立つと気持ちの良い開放感があり、リビングに座ると木に包まれるような安心感のあるスペースになっています。

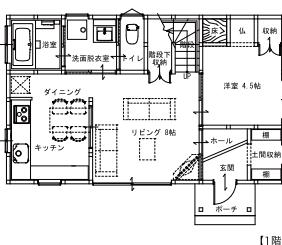
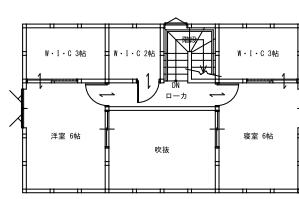
技術や情熱のある左官職人さんや大工さん達に造ってもらったこのおうちは、幸せです。

そしてNさん家族には、このおうちで幸せに暮らしてほしいと願っています。

【オオハタミツオ建築設計事務所】

〈和歌山市〉

Nさん家族と一緒に育つていく家



DATA

設計 ●きのへそ工房設計室
施工 ●株式会社西峰工務店
西牟婁郡白浜町1296-1
TEL.0739-42-3002
紀州材納材 ●株式会社かつら木材商店

〈東牟婁郡串本町〉

オリジナルキッチンのあるお家

地元紀州が誇る紀州材を構造材に使用しております。

施工主様の希望であったプロヴァンス風の傾斜屋根の小さなお家。

屋根の形状を活かして内部は構造材を現した勾配天井に。

リビング部分には吹き抜けを設け、たっぷりの解放感と、存在感のある力強い梁が印象的です。

吹き抜けを挟んだ両側の部屋には小窓があり、どこにいても家族を感じられます。

コンパクトですが、各部屋に収納を設けたムダのない間取りと、施工主様がイメージする可愛らしさのある素敵な

空間です。

オリジナルキッチンやサニタリー、建具などのデザインや硝子の模様や照明器具、取っ手一つ一つにまで思いが詰まっています。紀州材のしっかりとした構造の安心感の中に、施工主様のこだわりと「好き」がちりばめられた世界に一つだけのお家が出来上がりました。

【株式会社西峰工務店】



DATA

設 計 ● S・A設計室
和歌山市寄合町15 藤井松ビル3F
TEL.073-425-6307

施 工 ● 坂本組
紀州材納材 ● ナカザワ建販株式会社

S・A 設計室



両側に家が立ち並び南側道路の住宅地。各部屋にたっぷりの彩光と通風、そしてプライバシーも確保。ということで、自然と中庭の回廊式の間取りとなりました。

躯体は紀州材を使用し、リビング

とフリールームは部梁を見せました。ナチュラルな内装にさりげなく木を表すことによって、違和感なく木がとけ込み、調和のとれたデザインになっています。

太陽光発電とエコファームのコーディネーションシステムも取り入れ、CO₂やエネルギー削減に設備面でも貢献しています。

地元の木を使い家を建てるという見当たり前のよつな工工と、住みだしてからの環境負荷の低減を同時に考えて達成している家が、これから求められていいくと思います。

〈和歌山市〉

回廊の間取



DATA

設施 計 ●海垣正一／KAIS建築設計事務所
工 ●丸石木材住宅株式会社
橋本市東家五丁目4番1号
TEL.0736-34-2560
紀州材納材 ●石田製材所



構造材・内装材共に紀州材をふんだんに使い、床は紀州杉の無垢板。特に柱は、高野山金剛峯寺の高野山寺領森林組合から仕入れた丸太を当社系列の石田製材所で加工し、丸太のまま使用しました。家族の気配を常に感じられるよ

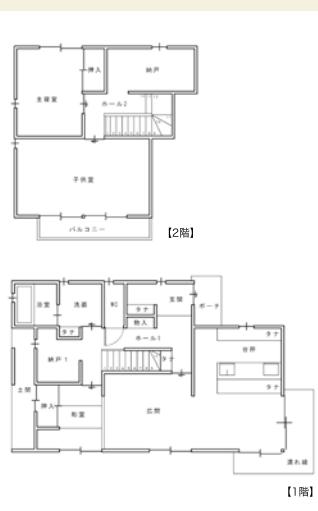
うに大きな吹き抜けをもうけ、できるだけ間仕切り壁をなくしました。将来のライフスタイルの変化に応じて間仕切り壁の撤去・増設が容易なS&I構造なので、2Fは寝室のみ間仕切り、残りは大空間のままに残し、将来的に家族の成長に合わせ、子供部屋などに間仕切って別々の個室に。

和室にあえて段差をもつけ、椅子の生活と床の生活の両方を兼ね備えた低い視線で会話する生活。ママが料理しながら家族と会話できるバー・カウンターのあるキッチン。家族の思い出を刻む桧の大黒柱も将来が楽しみです。

【丸石木材住宅株式会社】

〈橋本市〉

家族のつながりを感じる家



DATA

設 計 ●大彦株式会社
和歌山市網屋町43
TEL 073-422-7221

TEL.073-423-78
施 工 ● 大彦株式会社
紀州材納材 ● 有限会社瀧岡木材

ます。
そして、そこには家族が自然と集まつてくるよう、「薪ストーブ」や「堀こたつ」、外部デッキとつながることのできる「フルオーブンのコーナー木製窓などの【ここちよい】仕掛けも加え、勉強や囲碁、家事、遊びなど、が同時に楽しめる大らかな空間に仕上げました。
さらに、積極的に表された、丈夫な構造材の紀州杉・桧が、その美しい

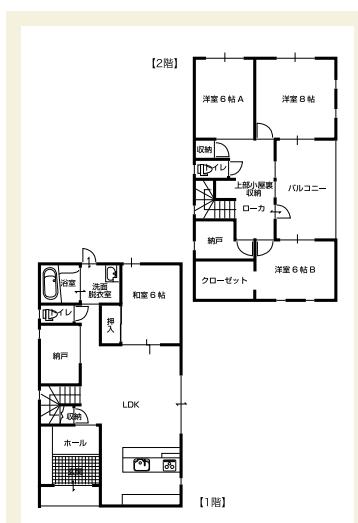
『お家が完成してから、陽の光の移ろいや眺め、また薪ストーブの火などをお楽しみ、外出することがすっかり減ったよ』とおっしゃっていただけのことですが、このお家の魅力をよく表しているよう思います。

1階の屋根が2階へと続く大屋根の吹抜空間となっている広間は、ダイナミックでありながら、大きな屋根に包まれているような落ちつきを感じられ

木目と手触りによって、この空間に層の潤いと温もりを与え、また、左官壁や和紙、木製建具などの素材や手仕事の趣も加えて、いつまでも家族か

橋本市

角を開く大屋根の家



木の香る家

〈西牟婁郡白浜町〉

地域の気候風土に合った家を建てるために、
当地方で育った紀州材(龍神材)の原木を仕入
され、自社工場で製材及び乾燥し、構造材、造
作材や床はもちろん、職人手作りの建具や家
具、押入れにも紀州材を使用しています。

本物の素材は、手触り、あたたかさ、調
温効果、それに経年変化があり、自然の空
気、風、光、日射にふれ、季節を楽しみ、
自然の恵みを十分に感じながら生活できる
住宅です。

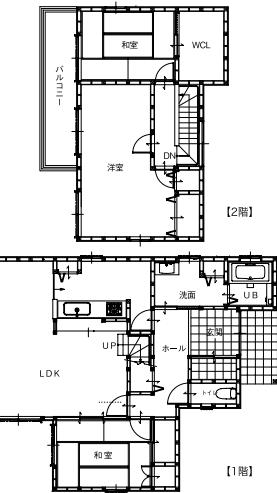
与えられた資源をどう活かしたら、より
大きな価値を作れるかを考え、それぞれの
家族にとって本当に良い家をつくること、こ
れが設計施工の役目かと考えます。

【株式会社ヤマト建設】

DATA

設 計 ●株式会社ヤマト建設
田辺市上野93-2
TEL.0739-35-0254

施 工 ●株式会社ヤマト建設
紀州材納材 ●龍神村森林組合



DATA

設 計 ●株式会社川口建設
施 工 ●株式会社川口建設
紀州材納材 ●龍神村森林組合
田辺市龍神村安井940
TEL.0739-78-0246



【龍神村森林組合】

のんびりした雰囲気を楽しめるよう
にご提案した、家族3人のお家です。

紀州産の杉や桧を土台や柱等の構

造材から造作材、テーブル・建具・家
造材から造作材、テーブル・建具・家

具といった、あらゆるところにふんだ
んに紀州材を使用致しました。

外観にはボーチ柱に天然しづら杉
磨き丸太を使い、目隠しに桧の格子を

つけました。

また、照明器具も木材で造作してい
ます。

木造をご希望のお施主様の為に、
細部に至るまで妥協のない大工仕事を
致しました。

お施主様からは、「紀州材の香りに
包まれ、まるで森林浴をしているかの
ようで、毎日快適に過ごしています」
とお喜び頂いております。

〈泉南郡熊取町〉

希望ヶ丘の家／大工の誇りがつくる住まい



DATA

設施 計 ●株式会社鈴建 一級建築士事務所
工 ●株式会社鈴建
和歌山市府中703-1
TEL.073-461-7734
紀州材納材 ●株式会社から木材商店・株式会社伸栄木材

【株式会社鈴建】

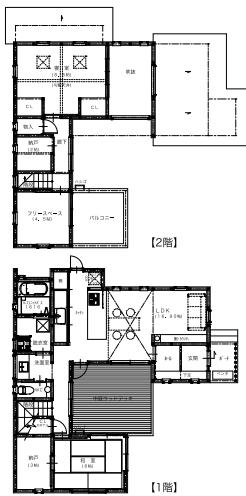
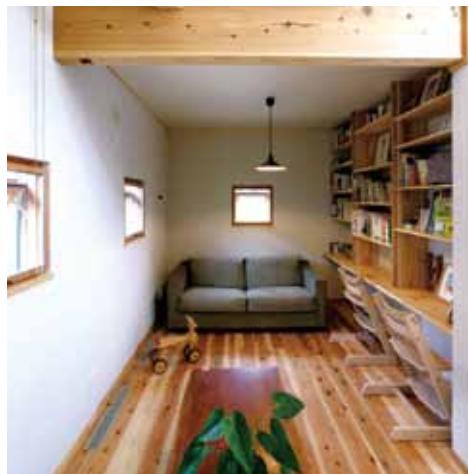
心和む終のええうち新築工事におけるお施主様からの要望の4つの骨子である『明るく』、『温かみのある』、『健やか』、そして『日本建築』を実現するため外観は長い庇に塗り壁、そして棟の低い軽やかな屋根とした数寄屋風とし、格子による道路との関係を整理することで、軒や庇の重要性、風通しの確保、内外装の素材の選択を包括し洗練されたものに仕上がった。

生き物としての住宅という発想から住まいも、その材料も爽やかに、過剰な負荷をかけずに穏やかに、生き生きとさせる事。それを見実現させるために和歌山の気候風土で育った木材を地

元で活かす「木材の地産地消」。
主要な構造材を隠してしまい表面化粧された見せかけではなく、可能な限り構造材を現し、ふんだんに無垢材を使い、三和土、漆喰仕上げとすることで大工、左官職人の技術と遊び心が感じられる空間を創生。
自然・気候に適応して、木がもつ本来の調湿性を最大限に引き出し、ファーストの家の機能と構造を加味することでの住む人のからだにやさしく、元気な住まいとして生き続ける心和む終のええうちがお施主様とともに時を刻んでいく。

〈岩出市〉

心和む終のええうち



DATA

設計 ● 1級建築士事務所アリス設計工房
和歌山市和歌浦東1-2-8
TEL.073-448-5721

施工 ● 朵工務店
紀州材納材 ● 有限会社白樺木材



子供さんと快適に安心・安全な暮らしがコンセプトに、天然素材の断熱材や塗料、構造材・内装材一部外装材にも紀州材をたっぷり使用。
家族との「コミュニケーションを図る空間としてLDKの一部に紀州材の桧

のカウンターを設置、子供達が日々遊んで勉強している様子を奥様がキッチンからうかがえるように配置。さらに中庭デッキを子供達の遊び場と考え、2階のバルコニーにつながる梯子を設置しました。

また、自然エネルギーを使った『そよ風システム』を導入し、寒い季節は屋根に当たる太陽光で温めた空気を室内に循環させ、暑い季節は暑い空気を室外に排出。夜など外気温が低くなると室内に取り入れるシステムを採用し、少ないエネルギーで快適に暮らせる工夫をしました。

【1級建築士事務所アリス設計工房】

そよかぜの家

〈和歌山市〉



太陽と木のぬくもりを感じる家

〈日高郡美浜町〉

和歌山県日高郡美浜町に位置する
T様邸。

構造材はもちろん、床材、壁材、
天井材に紀州材を使用。

リビングの化粧丸太は圧巻！化粧
丸太の間に

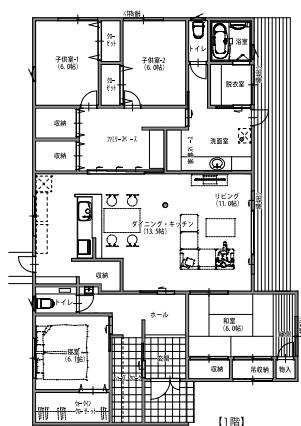
は、紀州杉
の羽目板を
使用。

リビング
の大開口か
ら入つてく
る太陽の光
で暖房いら
ず。

夏は軒が深いので、暑さは感じられ
ない。
床にも杉板を使用しているので、子
ども達はいつも素足です。

木のぬくもりのある生活が、健康、
快適に一番の近道だと感じています。
見えない構造材にもこだわりが。
職人さんの手刻みにより、一本一本、
魂が吹き込まれています。

軒の木組みは、職人さん同士が
度、意匠を考えてくれ、当社独自の
木組みになっています。
この独自の木組みは、意匠登録申
請中です。



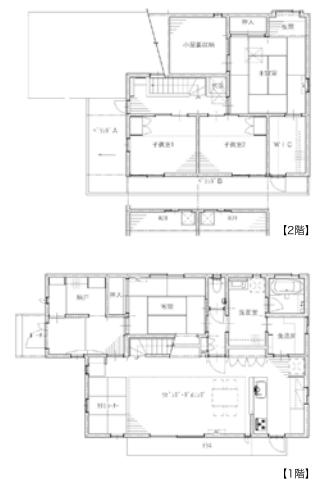
DATA

設計 ●田淵二級建築設計事務所
施工 ●ぬくもり建築工房 吾建築
日高郡美浜町吉原452
TEL.0738-20-5160
紀州材納材 ●有限会社東岸建材店

【ぬくもり建築工房
吾建築】



高台の白い家



DATA

設 計 ●株式会社フジ設計
田辺市中万呂869-43
TEL.0739-26-0333
施 工 ●有限会社タナカ工務店
紀州材納材 ●株式会社山長商店

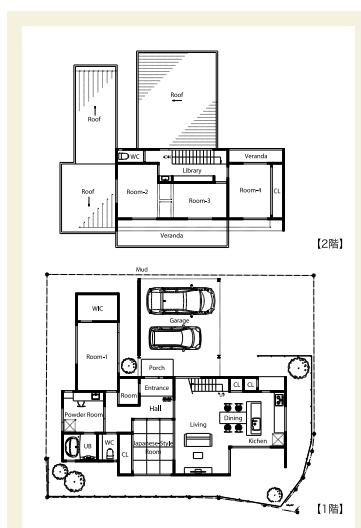
【株式会社フジ設計】



木のぬくもりを感じて暮らす。モダンでシンプルな空間の中に、木の表現を主張し過ぎないように、いかに共存させるかを考慮し設計した。化粧材だけの表現ではなく、構体としての力強い木の魅力を引き出すために、LDKの天井の一部を切り抜き、梁を表しとした。なおこうすることによりDKのワンルームの空間が緩やかにゾーニングされ、居心地の良い空間となるよう設計した。

また、子供室のロフトを支える梁も表したり、シンプルな空間でのアクセントとなるよう考慮した。

〈田辺市〉



たきないの家

〈田辺市〉

海の見える高台に、紀州材を構造と仕上げの適所に使用した木造二階建て住宅。

木と鉄、木とタイル。

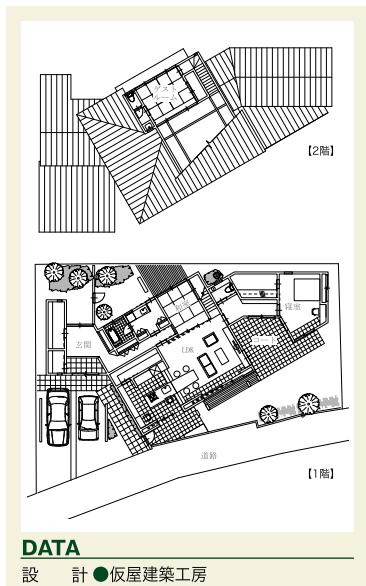
木が他の素材と組み合わることで、より温かみの増す家になりました。

株式会社スタジオパートスリー

DATA

設 計 ●株式会社スタジオパートスリー
御坊市島686-1
TEL.0738-24-3343

施 工 ●有限会社タナカ工務店
紀州材納材 ●株式会社山長商店



DATA

設 計 ● 仮屋建築工房
新宮市元鍛冶町1-5-6
TEL.0735-29-4550

施 工 ● 有限会社米地工務店
紀州材納材 ● 株式会社シングハウジング

山と田園に囲まれたこの住宅は、そ

の眺めの良い風景を如何に取り込むか
を考え計画しました。
建物は西日を遮り、広がる風景を
望む様南側に傾け、南面に居住部分
を配置しました。建具は景色を室内
に取り込む様全て引込みガラス戸と
し、天気の良い日は開け放して風景と
光、風を感じられる空間を目指しま
した。

友人を招くことの多いクリアアント
は広い空間を希望されており、居間中
心にキッチン、和室、勾配天井を通し
二階のゲストルームとも空間的に繋が
り、全体が一体となった開放的な気持
ちの良い空間となりました。

【仮屋建築工房】



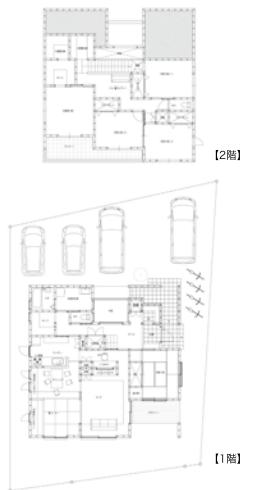
田園を望む家

〈新宮市〉



ピロティのある大屋根の家

〈和歌山市〉



DATA

設計 ● K.K. Design
和歌山市島崎町1丁目4-301
TEL.073-422-0100
施工 ● 国土建設株式会社
紀州材納材 ● 株式会社山長商店

紀州材の利点として、森林浴のようなリラクゼーション効果、温もりの感じられる優しい色合い、心地よい肌触りなどがあげられる。視覚、嗅覚、触覚で木を楽しみながら、日々の木の変化などを感じができる住まいに仕上がっている。

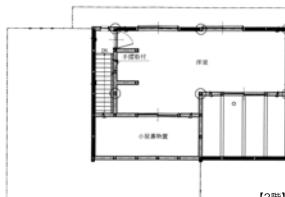
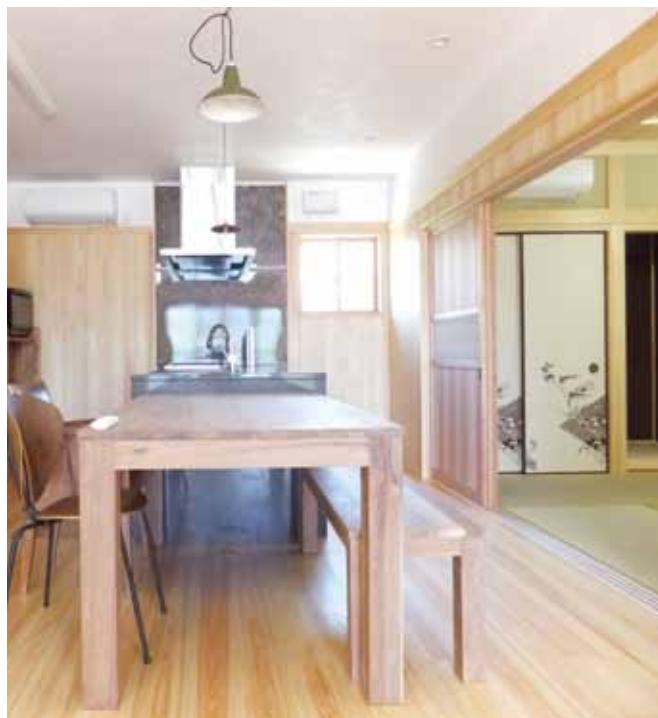
外観は落ち着きのある大屋根とし大屋根の低い部分に小屋裏スペース。吹抜けを設け無駄なく空間を使用。

玄関から入ってすぐに広がる吹抜けでは、柱や化粧梁、格子、床などに木をふんだんに使用した。大きな2枚のFIX窓から入る光と色みの優しい

紀州材が調和し、北向きにもかかわらず自然な温もりのあふれる明るい空間となっている。また、2階から玄関まで心地よい木の香りが広がっているため、2階の小屋裏の図書スペースに格子窓を設け、リラックスして読書できるスペースとした。

リビング横には子供たちが広々遊べる開放的なピロティを用意。ダイニング・リビング間の構造柱を化粧柱と連続させることや、ダイニング・和室間を黒竹の格子を用いることで空間をあいまいに区切ることが出来、またその部屋のアクセントともなっている。

K.K. Design



DATA

設 計 ●田中一級建築設計事務所
施 工 ●鳥居建築
有田郡有田川町東丹生団117-1
TEL.0737-52-7725
紀州材納材 ●龍神村森林組合



夏は窓を開ければ風通しが良く、冬は薪で暖をとれる、季節を感じながらの暮らしを楽しめる居住空間を想定し、贅沢な造りに描きました。住む人が家を育てる家づくりをベースに、お施主様の要望で壁面には塗喰を使い、見える部分の木材は無節で、苦労の力作に仕上げました。

田舎ならではの土壁を採用し、構造材は全て紀州材を使用しています。紀州材の中でも寒暖の差が激しい環境で育ち、平均的に木目が細かくて色合いが良く、耐力性も高い龍神材を採用しています。

【鳥居建築】

〈有田郡有田川町〉

蜜柑の里の暖炉がある家

「木の国・紀州の森で最高級の 杉や桧が育っています。」

紀州・和歌山県は、古くから“紀州・木の国”と呼ばれ、

優れた木材を産み出す林業地として位置づけられてきました。

なかでも住宅用の木材としての強度や、色合い、目合いの良さなどで評価され、

「木の家」づくりにふさわしい木材として注目されています。

紀州材は、植林から伐採・製材まで、数十年もの年月を費やして生産されているのです。

長い年月をかけて受け継がれた技術のもと、
強く美しい木材を産み出し、お届けしています。

1

造林・育林

杉や桧など樹種に適した場所を選び、厳選した苗木を植え、育てていきます。



強さ抜群

紀州材

3

製材

原本を製材所に搬入し、
製材等を行います。



伐採・搬出

高性能林業機械等により伐採・搬出され用途に合わせて使用できる長さ・太さに切り分けられます。

4

乾燥

施工後の木材の割れや
狂いが出ないために乾燥させます。



選別

曲がりや反り、たわみ、
節の程度などを目視や
グレーティングマシンで
チェックし、等級付けを行います。

2



プレカット

CADマシンと高度なオペレーターの
技術で、高精度な木材加工が行われます。

5

6

ちゃんと知って、無垢の木の魅力

Q 木の家は建築費が高いのですか?

A 木の家を建てる時に、よく誤解されがちのが建築費。木造住宅は贅沢で割高というイメージでとらえられがちですが、一般的な建物の場合、木材費は総工費の10~20%といわれています。国産材にしても価格は、以前に比べて下がってきてていますので、高価な銘木や無節や色合いなどにこだわらなければ「木の家」が他の工法で建てる家よりも割高とはいません。



一般的に木の家の木材費用は
総工費の10~20%が目安です。

Q 木の家は、住み心地がいいの?

A 木が持つさまざまな働きにより、快適な住み心地が得られます。湿度調節機能や優れた断熱性、木の美しさがやわらかな光沢と質感を生み出すことなどにより、人の心や体にやさしく働きかけて気分をリフレッシュさせます。又、木の家なら疲労も少なくてすみます。床や廊下を歩くとき、木の感触はやわらかく、衝撃を吸収する働きがあるためです。

誤解していませんか
“木造住宅”

Q 木に触ると温かく
感じるのは?

A 木は熱を伝えにくい性質を持っています。木材には細胞壁がつくる無数の隙間があり、その中に熱を伝えにくく空気がたくさん含まれているので熱伝導率が低く、手や足が触れた時、温かく感じられるのです。たとえば、床がコンクリートやビニールタイルなどの場合、熱伝導率が木より高いため、足裏の熱が奪われて冷えてしまいますが、木の床なら足裏の温度はそれに比べて低下しません。

建てる前に
知っておこう

木のアレコレ
Q&A

Q 木は呼吸をする、と聞きましたが?

A 木は伐採されたあとも空気中の水分を吸収・放出しながら、周囲の湿度が一定になるように調節する「調湿機能」を持っています。このため高温多湿の夏や、乾燥の激しい冬でも木の家は快適そのもの。まさに木の家は、気候変化の著しい日本の住まいとして適しているといえます。



Q 木は腐ることもあると聞きましたが?

A 木材の弱点は腐朽すること。水分を多く含んだ木は、カビが発生しやすく、それが原因で腐り始めてしまいがちです。充分に乾燥した木材は、カビの抑制以外にも反りや割れなどが起るにくく、ふすまの立て付け不良や床鳴りなどの防止にもつながります。又トラブルを未然に防ぐためには、湿度がたまりやすいお風呂や水回りなどの換気をこまめに行い、梅雨の除湿、冬の結露対策も忘れないように心がけるのが大切です。

Q 火災時、木の家は燃えやすい?

A 木といえば燃えやすいイメージを抱きかちですが、木造住宅は他の材質の家に比べても決して火事に弱いわけではありません。たとえば、鉄やアルミニ

ウムは500~800度になると急速に強度が低下し、曲がってしまう

ます。木材は燃えるスピードが1分間に約0.6ミリほどで、ゆっくりと燃えています。また厚みのある木材なら、中心部まで燃え尽きたのに時間がかかるため、建物の倒壊を防ぐことができるのです。



Q 木の家はシックハウスにならない?

A いま問題になっているのが、揮発性有機化合物が原因とされ深刻なアレルギー症状を引き起こすとされる、シックハウス症候群。住宅内のビニールクロスや、接着剤を多用した新建材から揮発するホルムアルデヒドなどをはじめとする有害物質が原因とされ、住宅の高気密性も一因と考えられています。有害な化学物質を出さない無垢の木材で建てる家は、まさに健康住宅そのものといえます。

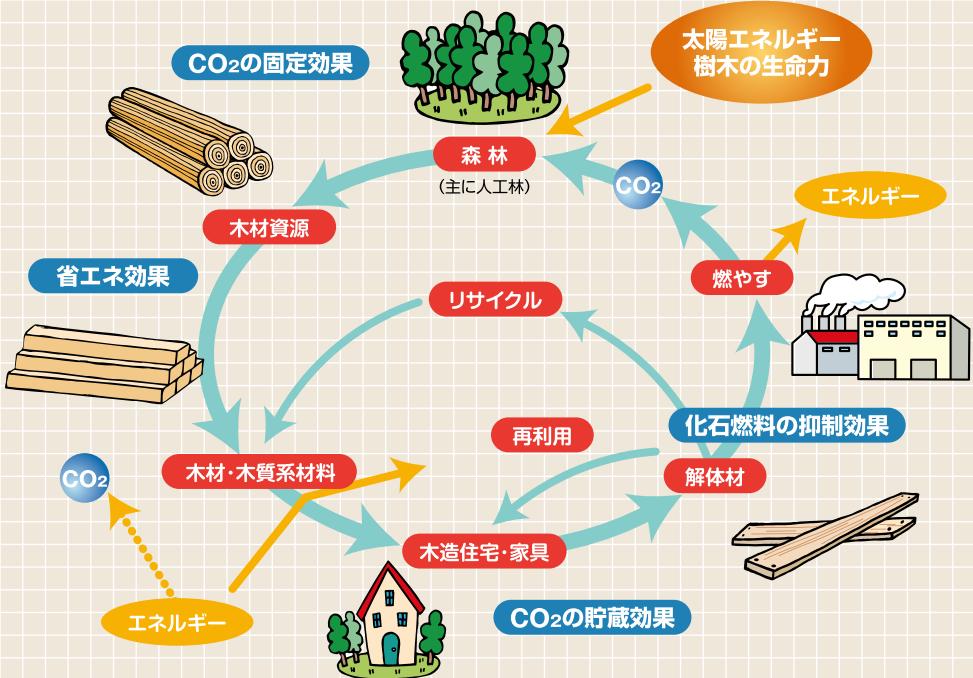
Q 木の家は地震に耐えられるの?

A 家を建てるとき、気になるのが耐震性。阪神大震災で倒壊した建物の中には古い木造住宅も含まれていたため、「木造は地震に弱いのでは?」というイメージでとらえられがちなのです。でも実際は、木造の建物自体が地震に弱いわけではありません。「適切な耐力壁を配置する」「土台と柱を緊結する」「腐朽に強い木材を使用する」等の設計・施工をきちんとすることで地震に強い木の家を建てる事は出来るのです。

木の家は、街の中で 再び森になります。

自然の恵みである「木」は、再生可能な循環型資源です。

森で育った木は、大気中から二酸化炭素(CO₂)を取り込み、固定します。伐採・製材され、柱や梁など建築用材として使われた後も、炭素はそのまま木材の中に蓄えられるため、「木の家」を建てるとき街の中に“第2の森”を作ることになります。森林を正しく管理し、木材を活用し、植林をする。こうしたサイクルの継続が、山村の雇用を創出するとともに、環境の保全や水源のかん養など、森林の持つ永続的な有用性に貢献します。国産材の家が建ち並ぶ街と山村のより良い共生は、これから私たちの生活を支える基盤となっていくでしょう。





和歌山県農林水産部 森林・林業局 林業振興課

〒640-8585 和歌山市小松原通一丁目1番地

TEL.073-441-2968 / FAX.073-433-1037

強さ抜群
紀州材

【紀州材ホームページ】<http://www.pref.wakayama.lg.jp/prefg/070600/kisyuzai/index.html>